

テーマ：

「資源について考える ～地下資源とはどのようなものか、 資源は本当に枯渇するのだろうか?～」

講師：^{かのう}加納 ^{たかし}隆氏

(山口大学大学院理工学研究科教授)

日時：12月3日(木) 9時00分～10時30分

場所：関西学院 神戸三田キャンパス
II号館 204号教室

主催：総合政策学部研究会

【※資源循環型社会論 (担当:久野) の振替授業とします】

講師紹介

北海道大学理学部地質鉱物学科卒業。理学博士(北海道大学)。
京都大学大学院理学研究科地質鉱物学専攻博士課程修了後、昭和51年より山口大学に奉職。
一貫して岩石学を専攻し、飛騨変成帯の片麻岩や花崗岩の研究を行う。山口大学では教室の方針により、鉱床学・資源地質学・地学概論等の授業と飛騨神岡鉱山の研究を行ってきた。
一方、学生時代は山岳部に属して探検や登山を好み、飛騨帯：先カンブリア時代：大陸の地質：資源問題という理屈をつけて、南極(第19次隊)・ヒマラヤ・インド・オーストラリアなどゴンドワナの国々の調査を行ってきた。

お問い合わせ先：関西学院大学総合政策学部 (神戸三田キャンパス事務室)
三田市学園2丁目1番地 TEL. 079-565-7601



今、身近な問題から世界の扉を開く。